

発行・宇美町体育協会 〒811-2121 宇美町平和1丁目1番1号 住民福祉センター内 ☎9333-2784

「中学校部活動の現状から...」
「宇美町の総合型地域スポーツクラブについて考える」

とある方々、林崎テニスコートに宇美中学校軟式テニス部の生徒達が練習にやってきました。そして大学生くらいに見える若いコーチが引率者として一緒にコート内に入り練習を開始。熱心に生徒達へボールを出すなど練習を進めていました。その雰囲気は生徒達との信頼関係もありとても良い様子でした。練習後、そのコーチに話を聞くと宇美中卒業生で軟式テニス部OB、卒業後も競技を続け、今でも体育協会軟式テニス部に所属し活動している大学生の福田大樹さんでした。部活動顧問の先生が忙しく、「練習を見てくれないか？」と頼まれたのがきっかけで外部コーチとして活躍されています。この福田さんの他にも大学生数名がコーチをしていて、そのおかげもあり今では毎年県大会に出場する強豪チームに育っているそうです。

実は筆者も体協陸上部の一員として、宇美中学校陸上部の外部コーチをしておりますが、宇美東中、宇美南中には現在陸上部がありません。小学生のジュニア陸上クラブで陸上を続けた子ども達の中には宇美東中、宇美南中に進む子ども達もいます。その受け皿としてジュニア陸上クラブで引き続き中学生の練習を行っています。週3日の限られた練習ですが、県大会に出場する選手もいて、ある一定の成果を収めることができているようです。

また体協バドミントン部では、小学生のジュニア教室を行っています。中学校の部活動にバドミントンがないため、競技を続けたくても続けることができない子ども達もいて、部会の方で苦勞されているという現状もあるなど、中学生を取り巻くスポーツ環境も色々な課題を抱えているようです。

近年、「子どもの体力・運動能力の低下」が叫ばれ、色々



宇美中軟式テニス部外部コーチの福田さん。とても熱心な指導が評判です。

な取り組みによりある程度の改善がなされているようですが、どちらかと言えば小学生がターゲットにあるように感じられます。体育協会としても、各部会の会員確保に大変苦勞されていますが、スポーツの楽しさ、基本技術を身につけた小学生が、その後中学生になり専門的な技術を習得し、競技としてスポーツを継続する、スポーツ(運動)を楽しむ環境を整えてあげることが、生涯スポーツの振興へとつながるものと考えます。そして、それがひいては体育協会の会員確保、組織の充実にもつながるなど、体育協会として子ども達のスポーツ環境について今一度見直し、積極的に関わっていくことが必要ではないでしょうか。

「総合型地域スポーツクラブ」は、まちづくりのための一つのきかっけとなるスポーツによる新しい取り組みのことで、「子どもから高齢者まで多世代でスポーツを楽しむ」、「色々な種目が用意され自由に楽しめる」、「レヘルや志向に合ったスポーツを楽しむ」という場を、地域のニーズに応じて、地域の住民で創り上げる」という特徴があります。

宇美町でもこれまで総合型地域スポーツクラブについての検討が重ねられてきましたが、またその設立・運営には至っていません。時代の移り変わりとともに、スポーツの価値観やスポーツ環境も大きく様変わりしている昨今、体育協会としてもこの総合型地域スポーツクラブ設立について積極的に関わり、宇美町のスポーツ環境の発展、まちづくりへと貢献していければと考えています。



宇美南中2年の原田佳奈さん(中央)は100m、200mで県大会に出場。

第59回全国青年大会結果報告 2010年11月12日(金)～15日(月)

柔道男子
：東京 武道館

団体戦3位	監督	天本 文雄
選手	大久保 晃	井佐子 大地
個人戦準優勝	右田 慎太郎	幸太郎 大地
90kg級以下	井佐子 大地	



全国青年大会柔道の部 選手各人のコメント

- 大会出発直前に以下のコメントを頂きました。(広報委員会)
- 団体・個人とも優勝めざして頑張ります。
- 大久保 晃
- 上位進出目指して頑張ります。
- 右田 慎太郎
- 団体・個人共に優勝めざして頑張ります。
- 井佐子 大地
- 全国青年大会への出場は、相撲・博多にわかについて、3回目ですが優勝目指して頑張ります。
- ・秦 幸太郎
- 私は、須恵町在住ですが、他の4人の宇美町の方々と、糟屋郡代表として堂々と戦ってきます。
- ・山田 松重

バスケットボール
：東京都 有明スポーツセンター

全国青年女子3位	コーチ	安東 直子
選手	平田 麻由	錦戸 千夏



バスケットボール部の全国大会では、宇美町からコーチ1名(安東直子)、選手2名(平田麻由・錦戸千夏)が、糟屋郡の代表として出場しました。

全国への道に辿り着くまでに5年の歳月を費やしました。一時は全国の夢を諦めましたが、全国大会が決まった時には、頑張った良かった心の底から思いました。

全国大会では、たくさんの方に応援していただいたお陰で全国3位に入賞することができました。これまで、育んできた絆をこれからも大切にしていきたいです。

「第59回 糟屋地区体育大会」報告

平成22年8月1日第59回糟屋地区体育大会が須恵町を主会場として開催されました。

宇美町からは、選手・役員総勢448名という大選手団で参加しました。主な成績は左記の通りです。

団体の部では
柔道青年の部・卓球青年の部が優勝。

個人では
陸上・宮口耕平(一般男子砲丸投)・一般女子・工藤・原田・藤木・青年男子・清川卓也(100m走)・福橋・春本・清川・宮本・中山(400m走)。

中学生女子・原田佳奈(100m、200m)・松下剣周(200m)・剣道男子・林田浩志(30歳未満)・川浪栄治(50歳代)・女子の部・大津由樹(30歳未満)・大里史織(30歳代)・柔道・大久保晃(青年の部)・水泳の部・男子(菅谷研一)・中野稔・八木克久・深町浩志・山口雅人・吹野拓磨・佐々木真史・女子(川ノ上結女・押野連・鉄川友唯・黒木美織・岡本久恵・北條美咲・神原麻美)。

多数の選手が見事個人優勝の栄冠に輝きました。

ここに、町民の皆様は今大会にあたって熱烈なる応援に深く感謝申し上げます。有難う御座いました。来年の第60回記念大会にも期待していただきまして益々の応援をお願い申し上げます。

宇美町選手団副団長 宮内作良

全日本実業団陸上大会レポート

「日本のトップアスリートと肩を並べて感じたこと」

宇美町陸上競技部 藤木祐一郎

平成22年9月26日、新潟市の東北電力ビッグスワンスタジアムにおいて開催された「第58回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」の男子110mハードルに初めて出場することができました。

普段の私はというと、総合スポーツ公園陸上競技場に勤務し町のスポーツ振興事業や、体育協会陸上部の活動としてジュニア陸上クラブの指導に励んでいるのですが、日頃から「走れる指導者」を目指して時間を見つけてトレーニングを行っていたところ、今回、幸運にも全日本の舞台で走るチャンスを得ることができました。

この全日本実業団陸上ですが、実業団(社会人)対抗の試合としては日本最高峰の大会です。会場の至る所で日本代表選手や五輪メダリストなど層々たるアスリートを見かけるたびに、とても場違いな所に来ってしまったと最初はかなり萎縮してしまいました。

ですが試合当日、ウォーミングアップを行い最終コル(招集)の後、スタジアムに入ったときには、自然といつもの平常心でスタート地点に立つことができたのは自分でも驚きました。そして今年のベスト記録に近い走りのできたのですが、さすがに力の差が出てしまいトップ選手とはかなりの差をつけられてのゴールとなりました。

今回、日本のトップアスリートと肩を並べて(？)走ることができ、とても貴重な経験になりました。一流選手のウォーミングアップを見学すると、私たちがあまり変わらない内容でしたが、じっくりと調子を上げていくその集中力というものが際立っていたかと思えます。これが一流選手と二流・三流選手との差なのではないでしょうか。

最後に、34歳にしてこのような機会を得ることができたのも、子ども頃の頃から支えてくれた陸上部、そして体育協会のバックアップのおかげです。これからは未来のトップアスリートの育成に尽力していきたいと思えます。本当にありがとうございました。



北京五輪400mR 銅メダリストの朝原宣治氏との記念写真



会場となった新潟市の東北電力ビッグスワンスタジアム

「編集後記」

2001年4月に、広報委員会が発足され、体協広報誌第1回発行は、2001年12月1日で創刊号として初の「体協広報We,Me」が、各家庭へ配布されてから、今回で丁度10回目の発行となりました。私も、発足当時から今回までの長い関わりを、持たせて頂いておりますが、気づくと水泳部の発足も同じく2001年4月なので、同時に無我夢中で過ごした10年間をしみじみと思い出されます。1からのスタートに、関わられた事で、水泳以外の面で知る事や得る事が多くありました。

宇美町体育協会の会員は、糟屋郡の地区大会でも一番多い人数なので、この広報誌で、もっと伝える事ができたらと思っています。そして、スポーツを大いに楽しんで欲しいと思います。

水泳部 畑瀬清子

柔道部

目指せ世界一の柔道選手

現在、宇美町立武道館において「宇美少年柔道教室」約60人が毎週3回（火・木・土曜）練習を開催し、福岡刑務所玄風館道場（平成20年には、全国矯正職員施設対抗試合、団体戦において優勝している）では、一般社会人が毎日稽古に励んでいます。

子供たちに、希望と勇気と正義の心を育成させる目的で発足した柔道部も歴史と伝統を重ね、平成7年に宇美町立武道館が新設されたから、柔道以外でも、より多くの武道家が、ただ強くなるだけでなく人と人とのつながりを重んじ、日曜日等試合・遠征に行く際には数名の父母が皆の弁当を作り、試合の合間の休憩時間に、その弁当を食べて皆に共有感を与えています。

追記、今現在柔道大学日本一である東海大柔道部の監督は、山下康裕先生と中西英敏先生で、宇美町柔道教室出身です。

皆さん、目標を大きく掲げ頑張ります。



練習時間は次のとおりです。

- 1、日時
火曜日
午後5時30分～午後7時30分まで
木曜日
午後6時～午後8時まで
土曜日
午後3時～午後6時まで
- 2、場所
宇美町立武道館

弓道部

「枯れ木に花を」

弓道部 早川 眞吾

「これからの人生も一生勉強、一生青春を目指して生き生きと生きる」と、定年退職時の挨拶状に大言壮語し、私の生涯スポーツとして弓道部に入門して十八年。高齢者の健康維持・増進に最適な選択だったと今実感している。ところが、後期高齢者ラインを三年も踏み越えた今日、気



第3回三道場（宇美、須恵、粕屋）親睦射会 於 宇美道場 平成22年9月26日

力・体力の減退を日々思い知らされている。でも、初心忘れずこの老骨に鞭打って「枯れ木に花を」と新しい看板に掛け替え、小さな一輪の花で結構、その花開く日を夢見て頑張っている。ところが、下手の横好きで努力の割に一向に的中率は向上しない。枯れ木に花を咲かせるのは至難の業。



硬式テニス部

僕は、小学五年生の一年間、毎週土曜日宇美のジュニアテニスに通いました。やさしいコーチ達が熱心に教えて下さり、とても楽しかったです。今でも時々、宇美テニスクラブの練習や試合に参加させてもらっています。



私とテニス「パート3」
南里 直
テニス部ジュニア出身のナンリスナオです。

現在、筑陽学園高校2年在学中で学園テニスコートとプライドテニスセンターで日々テニスに打ち込んでいます。糟屋地区大会では、後輩の永田君とペアを組んで出場しました。（楽しかったなあ・・・）
将来的には頼もしい後輩の出現を期待しています。
今後も部員の方々には色々とお世話になると思いますが、その時は宜しくお願致します。
ガン・バリ・マス

バレー協会

今年は、続けて二度の県大会出場にそして、次は「全国大会だ！」と盛り上がりを見せるラガース3部のメンバーと、宇美五十路チームです。温かく見守ってくれた家族、そして指導して頂いたコーチに感謝々です。まだまだ50歳?!挑戦し続けるかっこいい妻・母・祖母として頑張ります。



バドミントン部

宇美ジュニアバドミントンクラブ選手紹介

クラブのホープ米重佑貴君を紹介いたします。現在、桜原小学校の6年生になります。

小学低学年からバドミントンを始め、厳しい練習に耐えながらメキメキと強くなり、大人に負けない位の力をつけてきました。試合をたくさん経験し、殆ど入賞しています。

福岡県ジュニア大会での過去の成績は、平成19年第15回大会4年生男子ダブルス4位、平成20年第16回大会4年

生シングルス4位、平成21年第17回大会5・6年生ダブルス3位、平成22年第18回大会6年生シングルス、ベスト8と頑張ってくれました。（ダブルスには、常に一学年上の大会に出場）本人には、このままバドミントンを続けてオリンピックを目指す様な選手になって欲しいですね。

米重佑貴君だけではなく他の選手も頑張ってくれています。

平成22年糟屋郡わかば杯での宇美ジュニアの試合結果

男子5・6年生男子ダブルス 優勝
米重佑貴・松本 改（須恵ジュニア）

男子4年生以下男子ダブルス 優勝
北岡大就・平木聖大

男子4年生以下男子シングルス 優勝
北岡大就 準優勝 平木聖大

女子4年生以下女子シングルス 優勝
中山 洵

成績に関係なく、全員が厳しい練習に耐えながら試合は楽しくやっています。平成23年2月には、宇美町で糟屋郡わかば杯が実施されますので宇美ジュニアも良い成績を残すように頑張っていきます。



米重佑貴

山の会

町民健康ウォーキングを開催

宇美町体育協会主催の「町民健康ウォーキング」が11月7日開催されました。家族連れなど約90名の参加者は、暖かく穏やかな秋の一日を町役場から昭和の森まで、宇美川沿いの往復約10kmの散策に軽い汗を流しました。

山の会は主管団体としてその運営に携わり、2回に亘るコースの下見などの準備活動を行いました。が、4万人を超えるウォーキング人口（国民の二人に一人がウォーキングを楽しんでいる）と言われる中で参加者が少なかったことが最大の反省点でした。

山の会では、今回参加者の約半数45名のご協力を得て山の会に関するアンケート調査を行いました。が、7割以上の方が山の会をもっと知りたいとの回答があり、心強い思いがすると同時に情報発信の必要性を痛感しました。

山の会は、例会を毎月第一金曜日午後7時30分から中央公民館で開催しています。山の会に関心のある方の出席をお待ちいたします。